

第14回の基本課題

試験の実施方法

kiso2 コマンドで「試験」表示されたファイルは、試験として実施されます。「試験」として出題されたファイルもkiso2 コマンドを用いて提出しますが、これらのファイルは試験実施中のみ提出することができます。

試験の実施方法は、以下の通りです。

1. 端末(ターミナル)上から、kiso2 コマンドに `-start-exam` オプションを付けて実行 (`kiso2 -start-exam`) することで試験が開始されます。表示フォントの関係で見にくいかもしれませんが、kiso2 の後にスペースを開けて `-start-exam` (先頭のハイフンは2つ「マイナス・マイナス」`start`「マイナス」`exam`) です。
2. 試験が開始されると、試験開始のメッセージと共にウェブブラウザで試験用Webページが自動的に表示されます。
3. 試験の実施中は、端末(ターミナル)上で経過時間と残り時間が不定期に更新され、kiso2 コマンドで「試験」表示されたファイルが提出できます。
4. kiso2 コマンドで「試験」ファイルを提出する場合は、kiso2 `-start-exam` で試験を開始した端末(ターミナル)とは別の端末(ターミナル)をもう一つ起動し、その端末でkiso2 コマンドによるファイルの提出を行ってください。
5. 試験実施中は、不定期にデスクトップ画面のスクリーンショットが取得されます。
6. 試験の残り時間が100秒を切ると1秒毎のカウントダウンが表示され、残り時間が0になると kiso2 `-start-exam` コマンドと共に試験が終了します。
7. kiso2 `-start-exam` コマンドが強制終了されると、そのままでは再度 kiso2 `-start-exam` を実行できなくなります。操作を誤って強制終了してしまった場合は、速やかに試験監督に申し出て下さい。再度 kiso2 `-start-exam` コマンドが実行できるようにします。ただし、再起動された kiso2 `-start-exam` コマンドは、再起動される度に残り試験時間が10分ずつ減るので注意して下さい。

問0 ex14-0.txt

Manaba 上の以下のリンクにあるアンケートフォームに回答して下さい。

演習課題 ex14-0 計算機基礎実習IIに関するアンケート

今年度の「計算機基礎実習II」について、意見 要望 感想などをそれぞれ100文字以内で自由に記述して下さい。

この課題はアンケートの趣旨に沿って入力された「文字数」で評価されます(多いほど高評価)。入力された内容は評価の対象とはなりませんので、忌憚のないご意見等をよろしく願います。罵詈雑言を歓迎します。

アンケートに回答後、「自分の学籍番号」が書かれたテキストファイル **ex14-0.txt** を作成し、kiso2 コマンドを用いて提出しなさい。

第14回演習課題へ (TAによる試験予想? 問題集です。)

From:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/> - **www-slab.math**

Permanent link:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/lecture/kiso2/base14>



Last update: **2019/01/10 16:53**